



公益財団法人 **愛知・豊川用水振興協会**

〒461-0011 名古屋市東区白壁一丁目 50 番地  
愛知県白壁庁舎 2 階



TEL (052) 961-8985  
FAX (052) 961-9255

平成 25 年 6 月 20 日発行 VOL. 1

## 愛知・豊川用水振興協会の財団法人から公益財団法人への移行

### ○理事長あいさつ

東海地方は、5月28日に梅雨入りしましたが、まとまった雨は降らず、一部の地域で節水が行われています。夏場に向けて渇水の心配もあり、今後の気象状況が気になるところであります。

さて、昭和63年4月に発足した財団法人愛知・豊川用水振興協会は、平成25年4月に公益財団法人へ移行しました。移行にあたっては、「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」に基づき、愛知県公益認定等審議会の審議を経て、愛知県知事から認定を受けたものであります。

当協会は、愛知県下の農業用水、水道用水、工業用水を供給する幹線水路等施設の管理業務を支援しながら、蓄積した水管理に関する技術を活用して、水資源の有効利用のための情報提供、幹線水路から利水者に至るまでの水路機能を確保するための技術支援及び地震発生後の施設状況を把握するための初動活動支援等の事業を行い、用水の安定供給に貢献して参ります。

皆様のご支援をお願い申し上げます。

### ○協会の概要

#### 1 目的

木曾川水系、豊川水系及び矢作川水系における愛知県の農業用水、水道用水及び工業用水を供給する幹線水路等施設の配水操作、維持管理及び調査研究業務を通じて得た水管理に関する技術を活用することにより、用水の適正利用に関する広報啓発及び用水の安定供給を確保するための事業を行い、地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。

#### 2 事業

(1) 目的を達成するため、次の公益目的事業を行う（公益目的事業）。

- ①多目的用水施設の操作維持管理に関する事業
- ②多目的用水施設の水管理技術の蓄積に関する事業
- ③多目的用水施設の管理技術講習会等に関する事業
- ④多目的用水施設の設計・管理技術支援等に関する事業
- ⑤地震時の初動活動支援に関する事業
- ⑥用水の適正利用のための広報啓発に関する事業
- ⑦その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(2) 公益目的事業の推進に資するため、次の事業を行う（収益事業）。

- ①管理図書充実支援に関する事業
- ②水路上部有蓋化箇所の利活用事業に関する事業
- ③会議運営に関する事業
- ④その他公益目的事業の推進に資する事業

### 3 協会の組織等

#### (1) 機構

##### ①評議員会

すべての評議員をもって構成し、理事及び監事の選任・解任、常勤理事の報酬等額、貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認の他、法令や定款で定められた事項を決議する。

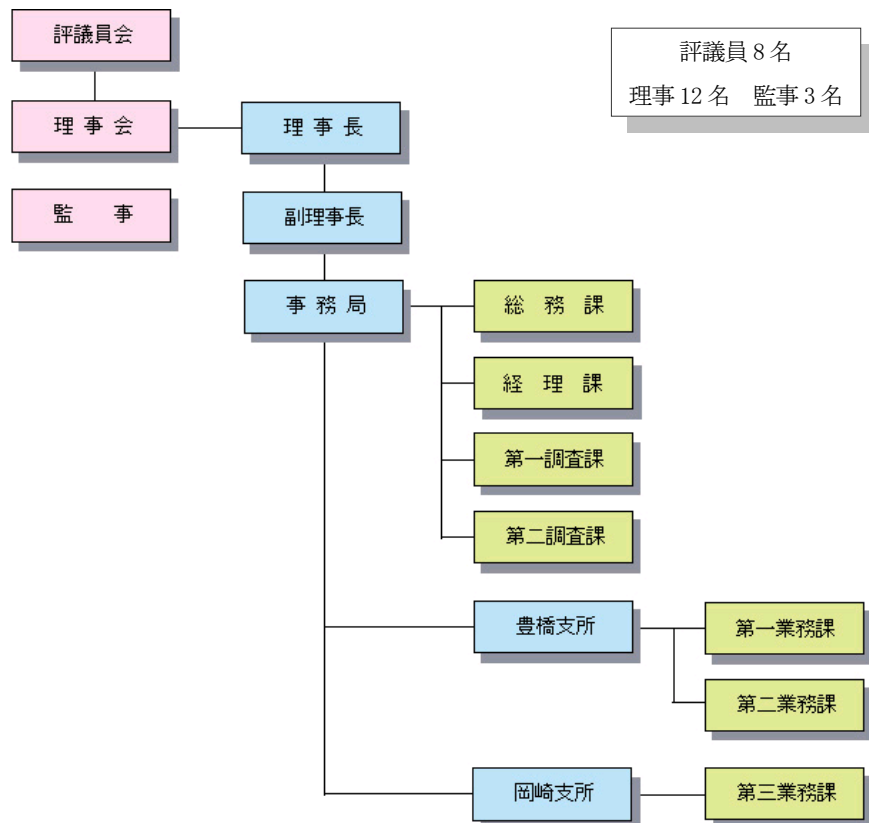
##### ②理事会

すべての理事をもって構成し、業務執行の決定、理事の職務の監督、代表理事・業務執行理事の選定・解職、事業計画及び収支予算の承認の他、法令や定款で定められた事項を決議する。

##### ③監事

協会の業務及び財産の状況、並びに理事の職務の執行を監査し、監査報告書を作成する。必要がある場合には評議員会・理事会で報告する。

#### (2) 組織



# 平成 25 年度事業計画及び平成 25 年度事業予算

平成 25 年 3 月 27 日に理事会（第 55 回）が開催され、平成 25 年度の事業計画と事業予算が決議されました。

平成 25 年度の事業予算は、事業活動に要する費用として 277 百万円を見込んでいます。

## ○平成 25 年度事業計画の概要

### 1 公益目的事業

#### (1) 多目的用水施設の操作維持管理事業

施設の配水操作・維持管理業務を行うものであり、ダム、用水路などの用水を供給する一連の施設を正常に機能させ、適正に送水・配水できるようにするものである。

この事業による管理の経験は、これまで蓄積した配水・操作方法の調査研究等による知識と組み合わせ、実用的な管理ノウハウを作成するために重要な役割を果たすものである。

#### (2) 管理技術の蓄積

用水施設管理に関する知見と経験を総合的に活用し、管理に当たって生じる課題に対して有効な対策の支援等ができるよう、管理ノウハウとして技術蓄積を行う。

#### (3) 管理技術講習会等

支線水路管理業務に携わる者が、支線水路システムとその機能についての理解を深め、管理技術を向上するため、用水路システムの設計方法及び管理方法等について講習会等を実施する。

#### (4) 設計・管理技術支援等

支線水路管理業務に携わる者が抱える用水管理上の課題等について、当協会の管理ノウハウを活用し、問題解決するための技術支援を行う。

#### (5) 地震時の初動活動支援

多目的用水施設の周辺居住者を地震防災モニターに選任し、地震発生後速やかに施設巡視を行い、状況を施設管理者に通報するなど、地震時の初動活動を支援する。また、モニターに対する講習会を実施し、地震発生時の速やかな対応に備える。

#### (6) 水資源の適正利用のための広報啓発活動

限りある水資源を有効利用し安定供給につなげるため、水の適正利用の意識が高まるよう、広報啓発活動を推進する。

- ①水資源の有効活用のための情報提供
- ②県民に対して水の適正利用を広報啓発
- ③羽布ダムの周年記念事業

### 2 収益事業

#### (1) 管理図書充実支援

水路改築工事等により施工された、種々の水路施設の施工状況等の資料を収集整理し、電子データ化する。

#### (2) 水路上部有蓋化箇所の利活用事業

愛知用水水路の有蓋化箇所を利活用するため、市町等が整備した公園等の維持管理を行う。

#### (3) 会議運営補助

用水路等工事实施のための総合評価審査委員会等の運営を補助する。

## 平成 24 年度事業報告及び平成 24 年度決算

平成 25 年 5 月 24 日に公益財団法人としての第 1 回理事会が開催され、平成 24 年度事業報告と決算の承認を受けました。

平成 25 年 6 月 11 日に定時評議員会が開催され、事業内容の報告を行うとともに、決算書類の承認を受けました。また、評議員 1 名、理事 2 名の補欠選任が行われました。

### ○平成 24 年度事業の概要

#### 1 事業の実施状況

愛知・豊川用水等に関連する業務の支援と補完及び調査研究業務並びに広報啓発に関する事業を次のとおり実施した。

- (1) 多目的用水施設の操作維持管理業務
- (2) 多目的用水施設の管理技術の蓄積
- (3) 水資源の適正利用のための広報啓発活動
- (4) 多目的用水施設の管理技術講習会等
- (5) 地震発生時の初動活動支援

#### 2 理事会の開催

- (1) 第 52 回 平成 24 年 5 月 29 日 平成 23 年度事業報告及び収支決算
- (2) 第 53 回 平成 24 年 9 月 14 日 公益財団法人への移行方針、最初の評議員の推薦等
- (3) 第 54 回 平成 24 年 12 月 19 日 公益財団法人への移行認定申請、平成 24 年度事業予算の補正等
- (4) 第 55 回 平成 25 年 3 月 27 日 平成 25 年度事業計画及び事業予算等

### ○平成 24 年度決算

平成 24 年度期末の貸借対照表は、次のとおりです。

### 貸 借 対 照 表

(平成25年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
I 資産の部	372,775	II 負債の部	48,801
1 流動資産	119,567	1 流動負債	34,787
現金預金	63,717	未払金	26,543
未収金	55,534	預り金	1,785
前払金	316	賞与引当金	6,459
2 固定資産	253,208	2 固定負債	14,014
基本財産	68,000	退職給付引当金	1,809
特定資産	102,014	預り負担金	12,205
その他固定資産	83,194	III 正味財産の部	323,974
		1 指定正味財産	40,000
		2 一般正味財産	283,974
		期首残高	283,253
		当期利益	721
資産合計	372,775	負債及び正味財産合計	372,775

## 木曽川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

平成 25 年 6 月 10 日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。  
当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧下さい。

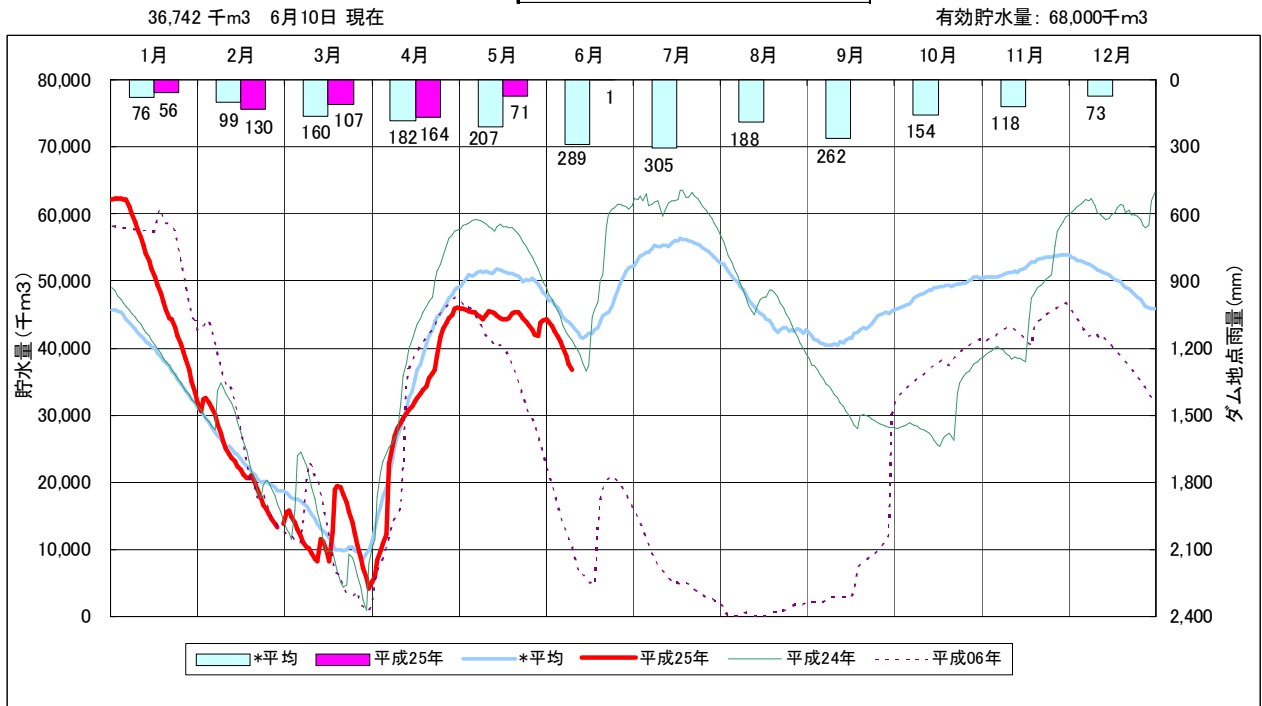
★ダム貯水量曲線 [月 2 回更新]

★水源の状況と天候の見通し(3 か月予報) [月 1 回更新]

「あいとよネット」で検索  
(<http://www.aitoyo.or.jp/>)

水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	平年貯水率 (%)	貯水率 (%)	平年差 (%)	備 考
<b>木曽川水系</b>						
牧尾ダム	68,000	36,742	63.9	<b>54.0</b>	-10	6月10日 24時現在
阿木川ダム	22,000	19,268	88.8	<b>87.6</b>	-1	6月10日 24時現在
味噌川ダム	31,000	29,150	99.0	<b>94.0</b>	-5	6月10日 24時現在
岩屋ダム	61,900	31,157	81.3	<b>50.3</b>	-31	6月10日 24時現在
<b>豊川水系</b>						
宇連ダム	28,420	13,671	62.3	<b>48.1</b>	-14	6月10日 24時現在
豊川用水全体	51,820	33,329	77.3	<b>64.3</b>	-13	6月10日 24時現在
<b>矢作川水系</b>						
矢作ダム	50,000	26,400	67.0	<b>52.8</b>	-14	6月10日 9時現在
羽布ダム	18,461	8,270	70.0	<b>44.8</b>	-25	6月10日 9時現在

### 牧尾ダムの貯水量曲線



\*平均: 昭和37年1月から平成24年12月

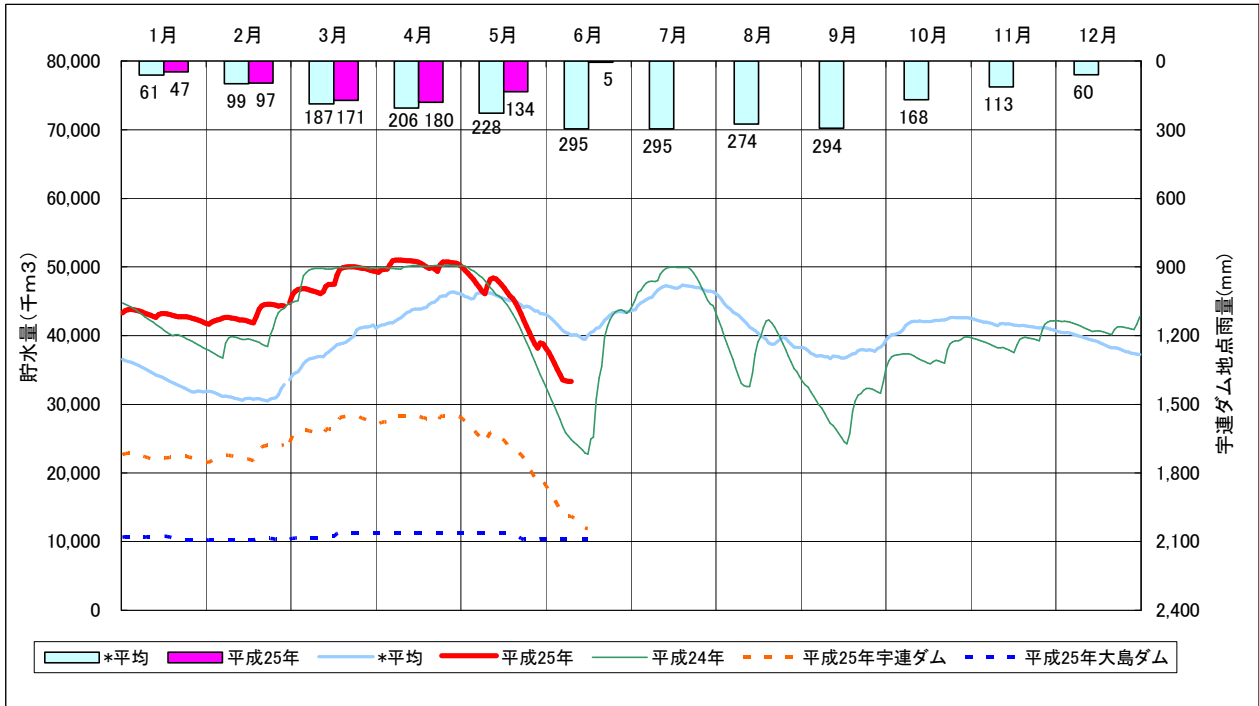
(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

### 豊川用水全体の貯水量曲線

〔豊川用水施設/豊川総合用水施設〕

33,329 千m3 6月10日 現在

合計有効貯水量: 51,820千m3



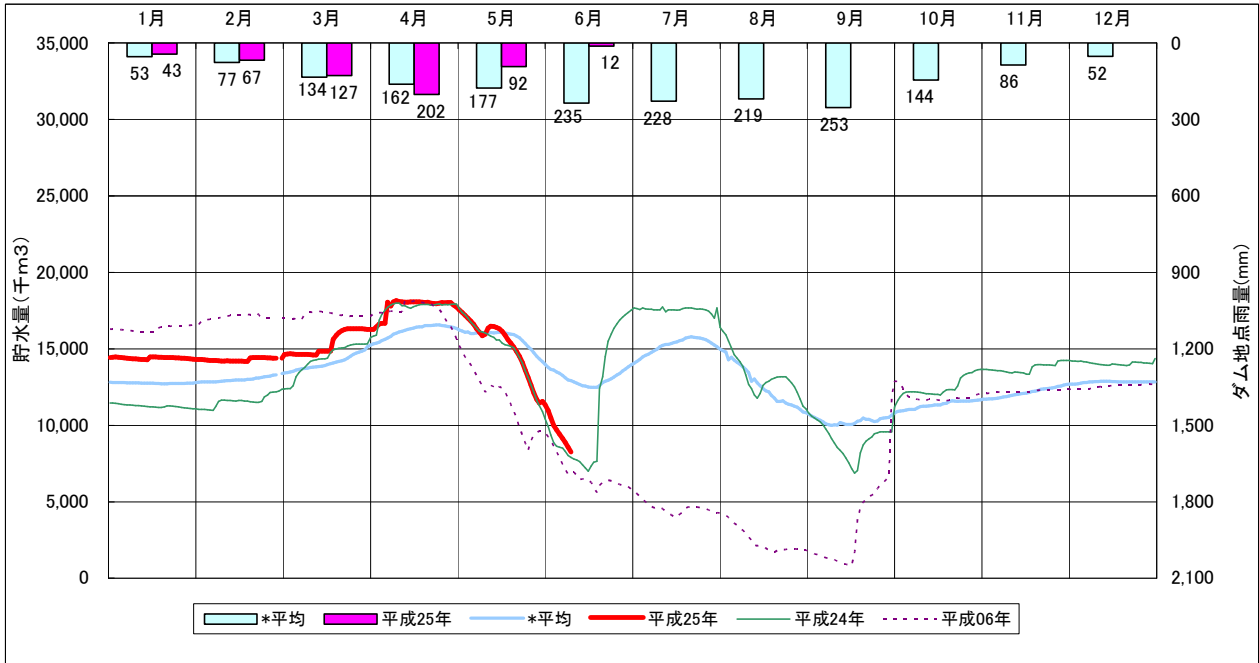
\*平均:平成14年4月から平成24年12月(雨量は昭和43年4月から平成24年12月)

(データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部 URL <http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

### 羽布ダムの貯水量曲線

8,270 千m3 6月10日 現在

有効貯水量: 18,461千m3



\*平均:昭和39年1月から平成24年12月

(データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課 URL <http://www.pref.aichi.jp/0000012947.html>)